

不二聖心女子学院中学校・高等学校 学校評価

学校評価では学校の教育活動や学校運営の状況について、教職員等による自己評価と学校関係者による評価を行い、それらの結果を基に更に努力すべき課題を見出し、今後の教育活動に生かしている。

聖心女子学院の建学の精神、教育理念、教育方針の基に、不二聖心女子学院の運営課題、学院目標、重点目標を定め具体的な重点課題がある。学校評価では重点課題への取り組みを評価項目としている。

聖心女子学院の教育理念

聖心女子学院は

一人ひとりが神の愛を受けたかけがえない存在であることを知り、
世界の一員としての連帯感と使命感を持って、
より良い社会を築くことに貢献する

賢明な女性の育成をめざします。

聖心女子学院の教育方針

1. 魂を育てる
 - －祈る心を大切に、キリスト教の価値観に基づいて愛と希望をもって生きる姿勢を育てる。
 - －謙虚に自己を見つめ、現実に向かって静かに向き合い、自らを深め、高めていくように導く。
 - －みずみずしい感性と他と共感できる豊かな人間性を育む。
2. 知性を磨く
 - －知的価値を重んじ、喜びを持って自ら学ぶ力を育てる。
 - －創造性に富む堅実な思考力と、正しく判断する力を育てる。
 - －広い視野で物事をとらえ、自分の考えを明確に表現する力を育てる。
3. 実行力を養う
 - －人や社会と積極的に関わる力を育てる。
 - －骨惜しみせず働く習慣と、誠実に他者に尽くす行動力を育てる。
 - －責任感と謙虚な心を備えたリーダーシップを養う。

この教育方針は、豊かな自然のなか、イエスの聖心のもとに互いにひとつに結ばれた「家庭」の信頼関係のうちに実現される。

3年間（2022～2024年度）の運営課題

1. カトリックの靈性に根差し、より人間らしく生きる力を育む
 2. 未来へのビジョンを描き、より良い世界を創る力を養う
 3. 使命感をもって、他者、もの、自然とより深く関わる力を培う
- これらを実現する教育方法の構築、組織・体制づくり、環境整備を行う

2024年度 学院目標

『～ *Beyond* … 今のあなたへ ～』

教育方針の3つの柱の中で、「魂を育てる」に重点を置き、「よりよい社会を築くことに貢献する賢明な女性の育成」に向けた全人教育を実践する。学院と一体を成す不二農園創設110周年もふまえ教育にあたる。

2024年度 重点目標

- (1) 成長過程に応じて、キャリア・プランを主体的に形成し実行する力を養う
(Design Your Future プログラムのさらなる推進)
- (2) 多様な連携のうちに協働する力を育み、社会につながるオーセンティックな学びを実践する
- (3) 不二農園110周年の恵みに感謝し、キャンパスの自然を創造的に教育活動に生かす

2024年度 重点課題

- (1) 宗教教育：変化に対応した宗教教育実践のための教職員・生徒の育成
- (2) 学習指導：主体的創造的学習の促進－カリキュラムの再検討
- (3) 進路・キャリア教育：Design Your Futureプログラムと foundation、originality、vocationとの統合
- (4) 国際交流：他国の文化を尊重し、共により良い世界を築こうとする姿勢・能力を育むために、オーセンティックな（本物の）体験を多く経験できるよう、情報・機会を提供する
- (5) 生徒指導：時代の変化に即した生徒指導の実践
- (6) 寄宿舍：寄宿舍生活におけるセルフマネジメント力の育成
- (7) 安全対策：未曾有の災害に備え一人ひとりの防災意識を高める
- (8) 入試：学院の将来構想について検討を開始する
- (9) 広報：募集定員確保を目指した広報活動
- (10) 図書：豊かな心と主体的で多様な学びを支える図書館運営を行う
- (11) 学校保健：セルフメディケーション力の育成